

りんご1個に出してもいい金額を、

Aさん: 500円までなら出してもいい

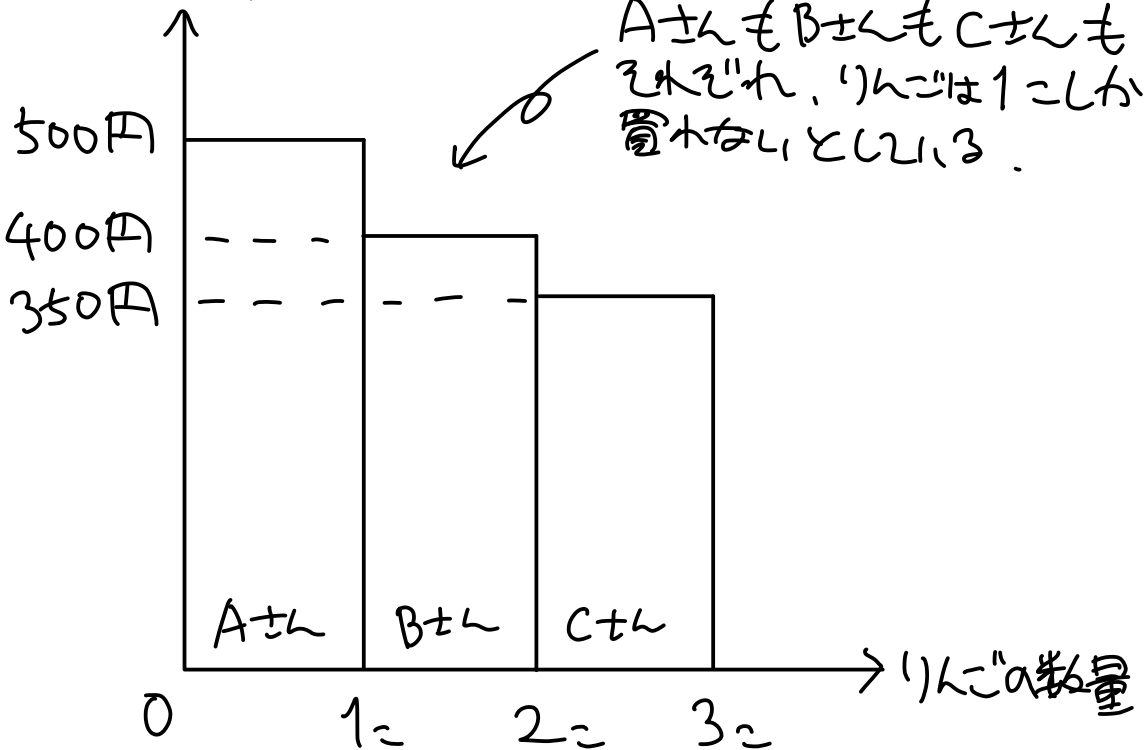
Bさん: 400円 "

Cさん: 350円 "

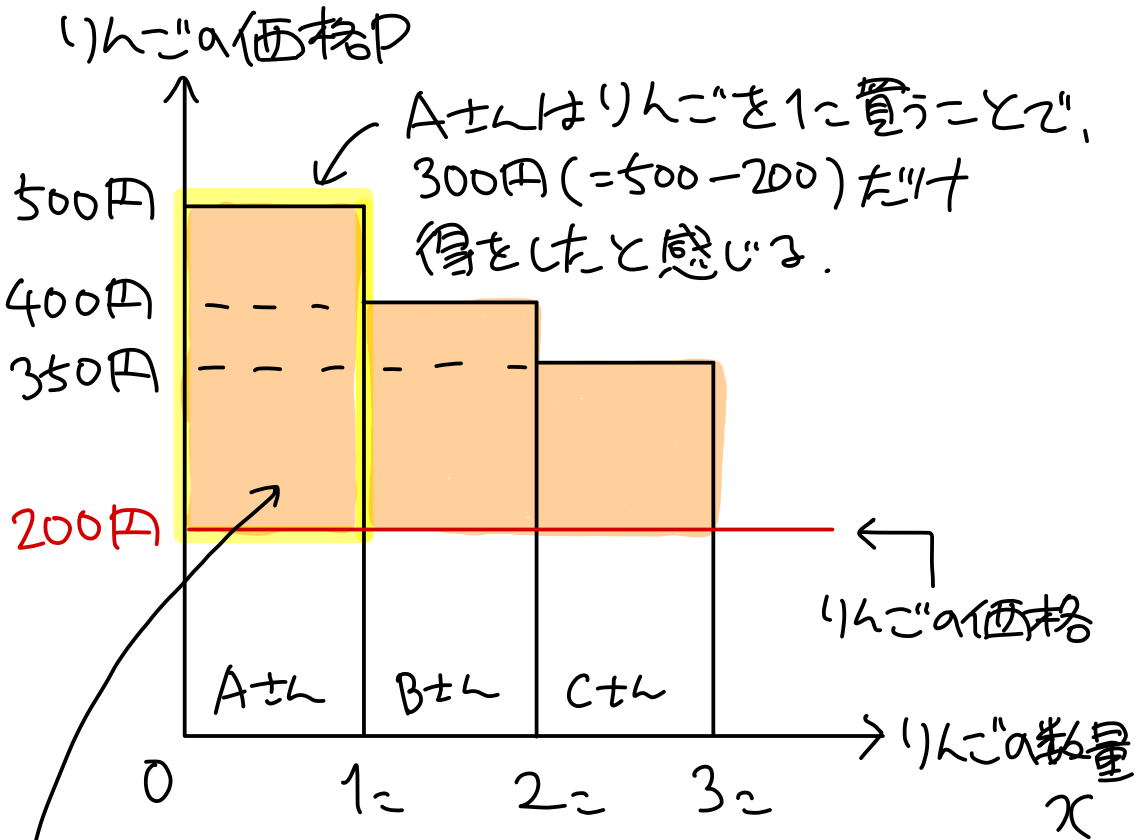
とする。

この状況を棒グラフで書くと次のようになる。

りんごの価格



次に、りんごの価格を200円とすると...



(だから、2、

A士は300円、B士は200円、

C士は150円だけ得をしたと感じるが、

こゝらの合計650円(=300+200+150)

が消費者余剰となる。

実際には、

A, B, C 以外にも

たくさんあるから、棒グラフは
次のようになる。

